

深小っ子《六月》暗唱チャレンジ

今月は、毎年覚えてもらっている『論語』の中
らの課題です。渋沢栄一翁も、論語の勉強を
していました。意味が難しいのですが、深小っ子なら
だいじょうぶ。

ふだん使わない言葉で覚えづらいと思いますが、がんばって覚えてください。(裏にある意味も見てください。)

① 子曰く

「知者は惑わず、
仁者は憂えず、
勇者は懼れず。」



② 子曰く

「三人行えば、
必ず我が師あり。」



其の善なる者をえらびて之に従い、
其の善ならざる者にして之を改む。」

【意味】

仁^{じん}：思いやり、やさしさ、親^{した}しみの心^{こころ}等^{とう}

① 孔子^{こうし}先生^{せんせい}がおっしゃった。

「知者^{ちしや}は知識^{ちしき}があり、判断^{はんだん}力^{りよく}もあるので、迷^{まよ}うことがありません。」

仁者^{じんしや}はゆったりとした穏^{おだ}やかな心^{こころ}を持っているので、心配^{しんぱい}することがありません。

勇者^{ゆうしや}は強い心^{つよこころ}があるので、恐^{おそ}れることがありません。」

知識のある人、仁のある人、勇敢な人、あなたほどのタイプですか。この三者には、それぞれに素晴らしい力があります。この三つを身につけて、バランスのとれた人をめざしましょう。

② 孔子^{こうし}先生^{せんせい}がおっしゃった。

「三人^{さんにん}が一^{いっしよ}緒^{こどう}に行動^{こうどう}すれば、その中^{なか}には必^{かなら}ずお手本^{てほん}となる人^{ひと}がいるはずです。」

よい人^{ひと}のことは見習^{みなら}い、そうでない人^{ひと}を見たら、自分^{ぶん}も同^{おな}じことをしているのではないかと、反^{はん}省^{せい}して改^{あらた}めよう。」

よい人を見たら、お手本にしましょう。よくないことをしている人を見たら、自分の行いに重ねて反省し、改めましょう。